

# CSRの考え方・マテリアリティ分析

## EIZOのCSRの考え方

当社の最も重要な社会的責任は、事業活動そのものであると考えています。製品やソリューション、サービスを提供することを通じて社会に寄与すること、また事業の成果を社会に還元すること、事業を行ううえでの法令遵守や人権尊重など、誠実に事業活動を行うことが当社の社会的責任であると認識しています。

また、地域社会のための活動に参加・協力することも企業市民としての当社の社会的責任の一つであると認識しており、このような活動にも積極的に取り組みます。

この考え方から、私たちEIZOグループが守るべき指針であるとともに、ステークホルダーの皆様との約束でもあるEIZOグループ行動指針を、当社のCSRの基本方針としています。

## 持続可能な開発目標 (SDGs) 達成のために

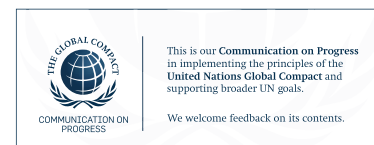
当社は、2015年に国連で採択されたSDGsの達成を目指し、貢献できる分野の検討や目標設定など、各種取り組みを進めています。



## 国連「グローバル・コンパクト」への参加

2012年9月、EIZOは国連「グローバル・コンパクト(UNGC)」に参加しました。UNGCは、各企業が責任ある創造的なリーダーシップを発揮することによって、社会の良き一員として行動し、持続可能な成長を実現するための世界的な枠組みづくりに参加する自発的な取り組みです。

EIZOは、UNGC参加企業として、人権の保護、不当な労働の排除、環境への対応、腐敗の防止に関わるCSRの基本原則10項目に賛同するトップ自らのコミットメントのもと、その実現に向けて努力を継続しています。



EIZOが事業活動を通じて取り組むべき重要課題を、下記プロセスを経て抽出しました。

### 課題の整理

EIZOグループのバリューチェーンを俯瞰し、CSR側面における重要な課題を整理  
主なステークホルダーとのかかわりについて整理

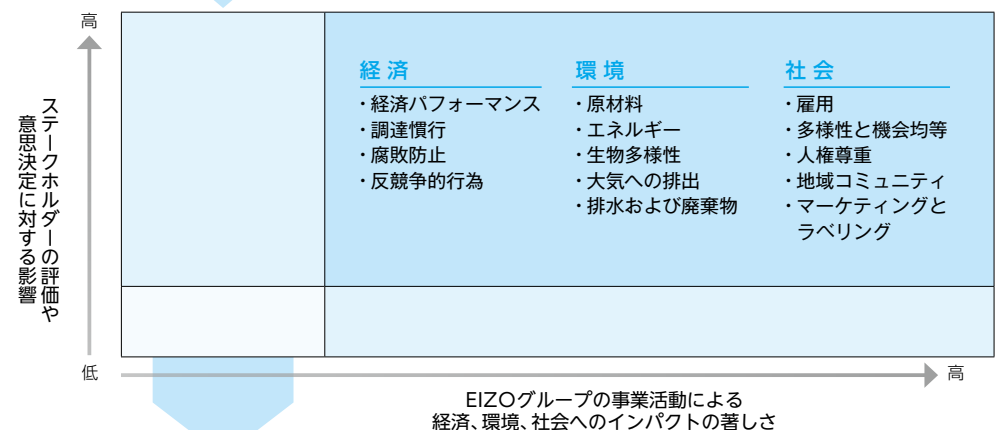
詳細 ▶ P.24

### 重要性の評価

対応すべき課題に対して、「ステークホルダーの評価や意思決定に対する影響」と  
「EIZOグループの事業活動による経済、環境、社会へのインパクトの著しさ」の2つの軸にて評価

### アスペクトの抽出

GRI スタンダードから、重要と考える項目を抽出



### 行動指針の再確認

EIZOグループ行動指針七つの約束ーに集約されていることを再確認

詳細 ▶ P.02